

保護者の皆様

大阪府立東大阪支援学校
校長 藤野 洋子

令和6年度 学校教育自己診断アンケートの結果について（報告）

このたびは学校教育自己診断アンケートの実施にあたり、保護者、児童生徒の皆様には多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

今回のアンケート結果を以下のようにまとめました。今後の学校教育に活かせるよう、ご報告させていただきます。また、学校HPの方にも詳細な集計結果を掲載させていただいておりますので、ご覧いただければと思います。

1. 回答率（配付実施日：11/28～12/10）

	教職員	保護者	児童・生徒
小学部	100%	88%	16名
中学部	100%	94%	10名
高等部普通課程	100%	87%	14名
高等部生活課程	100%	78%	47名

2. 児童生徒の結果

- ・全体的に概ね肯定的な回答が多かったです。
- ・昨年同様、(4)「卒業後の仕事や生活について、学習することがありますか」の質問に対し、「わからない」の回答が多かったです。昨年と比べると若干ではあるが、肯定的な回答も増えていることをふまえ、今年度以上に日々の授業内での意識付けと、卒業後の仕事や生活に関する情報発信を検討していきたいと考えます。

3. 保護者の結果

- ・全体的に見て、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的意見が多かったです。
- ・昨年同様、「ICT機器」等(14)の項目では、「わからない」の回答が多かった結果でした。「ICT機器」等をどのように取り組んでいるのか、具体的な取り組み内容の情報をたくさん発信していきたいと思えます。

診断内容		よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答	
14	学校は、「ICT機器」等を積極的に活用し、教育活動を充実させている。	R6	27%	28%	8%	0%	30%	8%
			54%					
		R5	21%	30%	3%	1%	41%	4%
			51%					

- ・人権に関する項目については、概ね肯定的意見をいただいておりますが、今後も教員への人権研修や日々の振り返り等を継続し、教職員が高い人権意識をもって教育活動に努めていきたいと思っております。

診断内容		よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答	
4	教職員は、日常の教育活動において、子どもの人権に配慮した言葉や態度で接している。	R6	60%	33%	3%	0%	5%	1%
			92%					
		R5	60%	29%	4%	0%	7%	0%
			89%					

4. 教職員の結果

- ・全体的に見て、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的意見が多かったです。
- ・人権尊重の項目（2）では、昨年度より若干数値が下がっています。さらなる高い人権意識をもって、教育活動に取り組んでいけるようにしていきます。
- ・仕事の効率化・スムーズな引継ぎ、働き方改革では、「よくあてはまる」「あてはまる」の数値が若干、昨年度より上がっています。今後も重要な課題として取り組んでいきたいと考えています。

診断内容		よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	未回答	
2	児童生徒に使用する「言葉・行動」と同僚間で使用する「言葉・行動」の質を高め、人権を尊重した教育活動を行っている。	R6	20%	68%	11%	0%	1%	0%
			88%					
		R5	23%	70%	7%	1%	0%	0%
			92%					
17	仕事が効率的に実施でき、引継もスムーズに行えるように、定期的な「整理整頓」や校務のスリム化を進めている（学部・分掌でのデータの整理・毎月の校内一斉清掃等）を行っている。	R6	22%	58%	16%	2%	2%	0%
			80%					
		R5	14%	53%	25%	2%	5%	2%
			67%					
18	「仕事の時間を区切る」「仕事のスリム化を行う」「仕事の仕方を変える」ために工夫・改善に取り組んでいる。（各分掌や各学部での工夫・19時機械警備・毎週水曜日の17時30分退勤・職員朝礼記録の整理・保護者配付文書の一部デジタル化等）	R6	14%	60%	18%	3%	5%	0%
			74%					
		R5	17%	55%	23%	0%	4%	2%
			72%					

アンケートにご協力いただき本当にありがとうございました。保護者の皆様には、今後ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。